

平成 27年3月5日 00211号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【協議会事務局情報】

平成 27 年度定期評議員会が開催されました！総合武道際は 6 月 20 日(土)に決定！

2月23日(月)玉寿し本店3階において北見市武道振興協議会(武藤弘司会長)の定期評議員会が開催されました。平成26年度武道振興の事業報告並び会計報告・監査報告に加え、武道館指定管理者(NPO法人北見市武道振興協会)の会計状況報告も行われました。また、平成27年度の事業計画・会計予算が審議されました。第20回を迎える「北見市総合武道際」は6月20日(土)に決まり、20回記念として行われることになりました。評議員会終了後には新年交礼会が同店2階で行われ親睦を深めていました。

【武道館情報】平成 27 年度の北見市武道館利用調整会議が行われました。

2月25日(水)北見市武道館(研修室)に於いて武道館利用調整会議を利用27団体の代表者や担当者が集まり午後6時より行われました。冒頭、佐藤施設長は、2月1日の少年柔道大会で発生したノロウイルス集団感染の報告を行うと共に、ノロ感染予防の理解と感染拡大予防の緊急時対応健康調査表(名簿等)の配布の説明を行いました。また、利用団体と武道館、教育委員会や北見保健所など関係機関と連携を図りネットワークの活用と協力を強調しました。その後の調整会議は北見市教育委員会広瀬スポーツ課長も交えて、和やかな雰囲気ですムーズに調整が終了しました。



連載 「武道宝鑑」第2弾 磯貝 一 <柔道指導の心得>

<序文>3

私は、今、武徳会本部にいるが、武徳会本部にいと、たくさんの武道修行者と交わる機会がある。また非常に多数の後進者と相語り、相勵む機会をも與えられる。自然これ等の人に学ぶ所も甚だ多く、このよき境遇に置かれて居る事もまた私の感謝しているところであるが、茲に、私は、これらの人々と語り合ったこと、乃至は、自分自身の体験 <もちろん未熟なものではあるが> いささか、わが体験と、わが交友諸氏の研究とを総合して、指導者としての所説を述べて見よう。が、元來私はあまりこんなことを云々するのは好まない。何故ならば、武道の修行は、要するに実行で、理屈ばかりでは到底修行が出来る者でないと信じているからである。然し指導者としては、指導の實際が大切であると同時に、指導の精神的方面・・・即ち指導上の心得も大切なのであるから、この点につき、平素私の考えていることを述べることにする。ただ一言、断っておきたいのは、以下、述べる所は、一言一句、一点一画も、みな私の体験と考えから出たものであって、その間先人の理論を真似たり、その諸説を借りたりしたものではないということである。即ち、あくまで、実際的な立場から説くので、先人の教書を敷衍するのではない。 つづく